

おおつか真司通信

発行:大東市議会議員 おおつか真司 大東市泉町1-3-52 TEL:080-6127-3427

★6月議会で18項目に及ぶ一般質問を行いました！

令和3年6月定例月議会で、合計18項目の質問を行いました。
(一般質問 Q&A は、下記に記載)

☆6月議会の主な成果となる事業

- 一、全市民へ 5,000 円分の商品券の配布
- 一、ワクチン休日接種の医療従事者補助金 (集団会場)
- 一、生活困窮者への給付金
- 一、飯盛城の整備費用(国史跡指定決定)



一般質問は 1 議員に対し 50 分間の質問時間が許されています。

★安全なワクチン接種事業の実施について

Q/大東モデルの効果について
(年齢別での接種券送付)

A/一斉送付は避け、年齢別の送付を行い、送付数に見合った個別接種、集団接種の予約で混雑の解消ができた。近隣での接種ができるよう市内43医療機関に支援をお願いし、集団接種会場も5カ所設置しました。

Q/安全なワクチン接種を要望した第10次コロナ対策要望書提出

A/ご要望は、ワクチン接種を安心安全に行う事と理解しています。今後年齢層が下がると休日割合が高くなります。さらに接種会場の増加、医療機関への要請を行い、ご要望通り、迅速に柔軟に対応してまいります。

★飯盛城の国史跡指定について ①

Q/公明党が強く推進してきた国史跡指定の決定について

A/市は H27年度に指定を目指し発掘調査など考古学的成果、歴史学、自然科学など多角的な面から考察を行い、結果をR2年文化庁へ提出、本年6月18日 文部科学大臣の答申で飯盛城が国史跡指定と決定しました。

Q/国史跡指定を受け観光・山間部活性化など市民のシビックプライドを醸成する取り組みを！

A/史跡エリアのみならず周辺山間部の魅力を磨き発信する好機であり、新設の産業文化局が担当とし、史跡保存や観光に向けて内外から訪れる場所として市民が誇れるブランド化を検討していきます。



標高 314m の飯盛山頂上付近



飯盛城址を記す石碑 (飯盛山頂)

★飯盛城の国史跡指定について ②



道標は、安全のため、壊れにくく頑丈な素材で立てられるべきです。



特に南尾根コースは今後、案内板や道標など設置されます。

Q/研修や学習、健康づくりとして活用できるシティプロモーションとしてPRするべきです。

A/気軽に登山ができ、素晴らしい眺望や豊かな自然を感じることができる施設として国史跡指定を契機とし、積極的にPRします。また、シティプロモーションの検討を進め、効果的な推進に繋げてまいります。

Q/登山道に道標、案内板を設置し、ハイカー拠点として野活センターの再整備を行って下さい。

A/今後、多くの登山客が訪れるため、安全整備や道標、案内板の設置を検討します。野活センターは、飯盛城観光の機能を果たせるよう由来や知識の習得を行い、休憩所として物品販売など事業活性化を行います。

★インターネット上の誹謗中傷防止及び被害者支援条例施行後の窓口の充実について

Q/窓口設置に関して、寄り添い型の相談として開設して下さい。

A/相談については、人権センターで行い、相談者の状況に応じて各種相談機関と情報連携を図ってまいります。形として寄り添い型相談を実施いたします。

Q/学校教育や事業所などへの啓発も行って下さい。

A/条例制定を踏まえ保護者も含めてネットリテラシーの向上を進めてまいります。また、事業所人権推進連絡会を通じ、小冊子などで周知を図ってまいります。



今回、純粋な一問一答方式の質問で行いました。



50年以上が経過した大東市役所庁舎（昭和40年建築）

★市役所庁舎の建替え事業について

Q/コスパを考えた建築、適正な場所、最新技術の導入や将来性について反映するべきでは？

A/急速なデジタル化、社会情勢の変化を反映し、現地での耐震化プラス増築の案で基本構想の策定を進めてまいります。

Q/今後の事業スケジュールについてどのように進めていくのか？

A/7月パブリックコメントで広く意見を頂き、特別委員会や審議会の議論を勧告し、方針が決定したら配置レイアウトなど検討を早急に行い進めてまいります。

★地域の安心安全を推進しました！



平野屋地域で相談のあった危険箇所を改善することが出来ました。①見通しの悪い住宅街の一角にカーブミラーを設置②老朽化した側溝会所の改修工事が完了。

★おつか真司 Facebook

★YouTube 大東市議会公明党



大東 真司

